

第7回

うらやす ドキュメンタリー 映画祭

2018.6.15(金)~17(日)
浦安市民プラザWave101大ホール

米軍(アメリカ)が最も恐れた男 その名は、カメジロー/
いたぐきます劇場版/ノニータ/映画のない映画祭/
いのちの岐路に立つ/三里塚のイカロス/
国家主義の誘惑/A2 完全版/
ミリキタニの猫《特別篇》

主催：浦安ドキュメンタリーオフィス
後援：浦安市教育委員会
<http://urayasu-doc.com/>

浦安から持続可能な社会を考える

「浦安から持続可能な社会を考える」をテーマに、2011年から開催している映画祭。7回目となる今年は、“前夜祭”も実施します。社会のあり方を問いかける映画から、心に抱きしめたいくなる映画まで、真実を見極めるドキュメンタリーがあなたをお待ちしています。

6.16 (土) 開場 9:45 問いかける土曜日

6.17 (日) 開場 10:00 抱きしめる日曜日

三里塚のイカロス 10:15



■代島治彦監督 2017年/日本/138分
50年前、成田空港建設のために土地を追われた成田市三里塚の農民たち。国家権力に抵抗し闘った当時の若者たちの人生を描く。2014年『三里塚に生きる』の姉妹編。
2017年 毎日映画コンクールドキュメンタリー映画賞
★ゲスト:代島治彦監督

アメリカが最も恐れた男 その名は、カメジロー 13:30



■佐古忠彦監督 2017年/日本/107分
占領下の沖縄で米軍に「NO」と叫んだ瀬長亀次郎。沖縄の人々が声を上げ続ける、その原点は米軍支配と闘ったカメジローの生き方。アメリカが最も恐れた男の実録。
2017年 日本映画ベンクラブ文化映画部門第1位
★ゲスト:佐古忠彦監督

A2 完全版 16:00



■森達也監督 2015年(原版2001年)/日本/131分
オウム真理教内部を映した『A』の続編。信者の排斥運動と、マスコミでは語られない多面的な現実に、善悪の基準が揺らぐ。劇場公開時はカットされたシーンを加えた完全版をオウム裁判終結の年に上映。
2001年 山形国際ドキュメンタリー映画祭 インターナショナルコンペティション部門特別賞・市民賞
★ゲスト:森達也監督

映画のない映画祭 18:55



■王我(ワン・ウォ)監督 2015年/中国/80分
2014年8月、宋荘での「北京インディペンデント映画祭」が開催前日、当局によって閉鎖された。集まった監督や観客などが撮影した映像を集め、事の顛末を記録した。
2017年 山形国際ドキュメンタリー映画祭 アジア千波万波部門特別招待作品
★ゲスト:中山大樹さん(中国インディペンデント映画祭代表)

6.15 (金) 開場 19:00 前夜祭

日本初上映

国家主義の誘惑 19:15

■渡辺謙一監督 2017年/フランス/54分
近年目立つようになってきた国家主義的思想が歴史的にどう醸成されてきたのか。『天皇と軍隊』の渡辺監督が日本人の天皇、憲法、戦争観を浮き彫りにするフランス発新作ドキュメンタリー。特別先行上映。
★ゲスト:渡辺謙一監督



1日何本観てもこの料金です

料金

1 day パス (日付指定) 事前予約 1,600円 当日 1,800円 高校生以下 999円

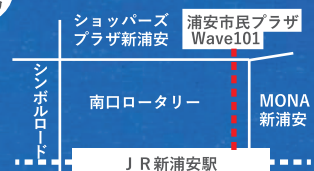
2 day パス (2日通し券) 事前予約 2,999円 (当日券の販売はありません)

アフター6パス (18時より入場可)・前夜祭 当日 999円 高校生以下 500円 (前売・事前予約なし)

- うらやすドキュメンタリーテークのサポーターの方は当日料金から200円引き
- 事前予約は6/14 (木) までにホームページから、もしくはお電話でお申し込みください

お問い合わせ先 浦安ドキュメンタリーオフィス TEL : 070-5459-9205 E-mail : info@urayasu-doc.com

会場



・JR京葉線 新浦安駅下車 南口徒歩2分
・千葉県浦安市入船1-4-1
イオンショッピングプラザ新浦安4F

ミリキタニの猫《特別篇》(2本組) 10:30



©Jimmy Tsutomu Mirikitani

■リンダ・ハッテンドーフ監督/Masa監督
2006年&2016年/アメリカ、日本/2本計95分
映画の切り口は多様だ。日系米人、広島、帰米、日系人強制収容所、原爆、ホームレス、路上画家、そうそう、猫を忘れてはいけない。彼は一体何者?そして私たちは彼の人生の思いがけない展開の目撃者になる。
2006年 東京国際映画祭日本映画・ある視点部門最優秀作品賞 ほか
★ゲスト: Masaプロデューサー

いただきます劇場版 みそをつくるこどもたち 13:00



■オオタヴィン監督 2017年/日本/75分
玄米和食の給食やみそ造りなどユニークな食育で知られる福岡の高取保育園。アレルギー園児の解決策を食のあり方に探る。毎月100キロのみそを5歳児が仕込む。よく食べよく遊ぶ、元気な子育てのヒントが満載。
★ゲスト:オオタヴィン監督

いのちの岐路に立つ 核を抱きしめたニッポン国 15:00



■原村政樹監督 2017年/日本/110分
二度も原爆を落とされ、ビキニ水爆実験で被災し、福島原発事故を経験したニッポン。事故の後始末も終わらぬうちに原発再稼働を進める政府。核の被害を通して日本の戦後を問い、原子力平和利用の欺瞞を暴く。
★ゲスト:原村政樹監督

《関連シンポジウム》ドキュメンタリーが未来に貢献できること

毎年100本を超えるほどのドキュメンタリー映画が上映されているのは、より良い社会を渴望するニーズの表われか?ドキュメンタリーの未来への役割を検証する。

★ゲスト:原村政樹監督、オオタヴィン監督 ほか

ソニータ 18:20



(20:20頃 終了予定)

■ロクサレ・ガエム・マガミ監督
2015年/スイス・ドイツ・イラン/91分
値段をつけられ習慣だと強制結婚させられる少女たち。自由は許されないのか?女性のラップを禁じるイランで、世界に訴えようとするアフガン難民の少女ソニータ。彼女の力ある歌声に胸をゆさぶられる。
2016年 サンダンス映画祭 ワールドシネマドキュメンタリーグランプリ・観客賞 ほか
★ゲストトーク予定

★の回は上映後にトークイベントがあります。

- 入場後、入れ替えはありません。
 - 上映スケジュール、ゲストトークは変更になる場合があります。
 - 映画祭の最新情報をホームページまたはフェイスブックで発信しています。
- 浦安ドキュメンタリーオフィスHP▶www.urayasu-doc.com
facebook▶www.facebook.com/urayasu-doc 映画祭twitter▶@UDFF2011